

我が家のアイドル募集

○対象 1歳を迎える市内在住のお子さん ○締切 1歳の誕生日まで

○申し込みに必要なもの

- ①お子さんの写真(郵送・持参:裏面に記名、メール:5MB以内)
※頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるもの
- ②お子さんの名前(ふりがな)・性別・誕生日、住所、電話番号、保護者氏名

○申込方法 郵送・メール・広報広聴係(市役所3階)へ直接持参

〒322-8601 今宮町1688-1 右の二次元コード
 広報広聴係「我が家のアイドル係」からもメール送信
 メール koho@city.kanuma.lg.jp 可能



※メールの題名に必ず「我が家のアイドル係」とご記入ください。



1歳を迎えたお子さんを紹介します。
 ※2025年4月4日～4月22日生掲載



鳥居跡町
 河野 桜采ちゃん
 (R7.4.4 生)



鳥居跡町
 河野 凜桜ちゃん
 (R7.4.4 生)



仁神堂町
 金子 結翔くん
 (R7.4.8 生)



幸町1丁目
 大島 珠喜ちゃん
 (R7.4.11 生)



100歳万歳!

おめでとうございます



府中町
 篠原 シズさん
 (T15.4.24 生)



東町
 野中 由雄さん
 (T15.4.26 生)



下田町1丁目
 鈴木 千景ちゃん
 (R7.4.14 生)



上石川
 大澤 奏仁くん
 (R7.4.15 生)



仁神堂町
 広田 大晴くん
 (R7.4.22 生)

市民俳壇

夏雲や尾瀬の池塘を疾走す

スカートを小踊りさせて夏来る

語る友少なくなりし新茶かな

山雨去り墓のつそりと杣路出づ

うららかや江戸地図めぐり隅田川

初孫を抱く喜びよ春の雷

鈍行の車窓の景色山笑ふ

山開き装ひも映え青き空

市民歌壇

市民歌壇

矢車草何と高貴な青なるやタンザナイトの煌めきに似て

満開の垂れ桜に園児らは爪先立ちてしきり握手す

絵画展に友の作品輝いて緑の風の生れし気配す

睦町 高村 光夫

市民歌壇

千 渡 田野井すみれ

日吉町 小川 豊治

睦町 高村 光夫

ぶんげい

名前(ふりがな)・住所を明記し、はがき・メールでご応募ください。締切は毎月20日(到着分)です。
 〒322-8601 今宮町1688-1
 メール koho@city.kanuma.lg.jp
 広報広聴係(応募部門を明記)

市民歌壇

夏雲や尾瀬の池塘を疾走す

坂田山四丁目 佐藤 宣明

上野町 榎木 和子

引 田 斎藤 良明

千 渡 早藤 秋人

栄町三丁目 渡辺 月詠

北半田 青木 久

油田町 酒井 國男

市民歌壇

千 渡 田野井すみれ

日吉町 小川 豊治

睦町 高村 光夫



このコーナーでは、鹿沼市に3年以内に移住してきたみなさんに、現在の仕事や暮らし、鹿沼の魅力についても語ってもらいます。

クールシェアスポット

大芦川観光公害対策
／ 介護予防運動

財政状況
／ 国保のお知らせ

後期高齢者医療
／ 景観・建造物・図書館

市民のひろば

春の叙勲
／ フラッシュユ

みんなの健康

お知らせ

市功労者
／ さつきマラソンステップ

Welcome to Kanuma 
No. 03 新人さん
いらっしやい

人のあたたかみ・緑に囲まれて
ゆったり暮らしています



坂田山
うえもり 植森 のぶまさ 延昌 さん(63歳) / みどり さん(61歳)

令和6年12月、都内から、みどりさんにとってゆかりの深い鹿沼市へ移住。坂田山に、鹿沼産材の木造家屋を建てて暮らしている。

みどりさんのお母さんは鹿沼市出身で、みどりさんも幼い頃よく遊びに来ていたそうです。数年前に久しぶりに訪れ、緑の豊かさや木造校舎のあたたかみなど改めて鹿沼市の良さを感じ、移住を前提に出しました。そこで、市内の工務店との出会いもあり、移住後の家は鹿沼の良質な木材をふんだんに使って建てたとのこと。地震にも強い地域であることも移住の決め手だったそう。

移住後の印象を聞くと、延昌さんは「買いたい物も困らないし、飲食店も個人経営のお店がたくさんあって楽しい。病院は大小多様ですし、僕らの年代が暮らすにはなんの不自由もないですね」。みどりさんは「知らない子どもがすれ違いざまに挨拶してくれることに驚きました。子どもらしくのびのびと育てている子が多い印象です」と話します。

休日には庭木の手入れや愛犬の散歩をして過ごしている植森さんご夫婦。「犬の散歩をしても、足の裏が排気ガスの煤で汚れないんです。自然豊かだし、見知らぬ人がみんな声をかけてくださる、優しくて温かい街ですね」と話してくれました。

物言わぬ冷たき頬を両の手につつめば我を呼ぶ声聞こゆ
深 程 川津 明子
一仕事終えて刀自らは畔道に煮豆、山菜味つけ談議
旭が丘 阿部 守
うす紅の芍薬ふわり咲き初めてき庭華やぎ我も元気に
白桑田 高橋 清三
母の日に贈られし花さわやかに咲き継ぎ五月の風に
さ揺らぐ 上野町 竹澤 光子
お互いに娘に付き添われ病院の待合室に偶然出会う
入粟野 神山 和子

市民川柳
松本とまと選

風薫る出たよデレスケ栃木弁
板 荷 安野 茂盛
ダム出来て古里まるで様変わり
上南摩町 酒井 道夫
もてあます朝のルーティン休刊日
加 園 大貫 里子
親を看て自分に重ね予習する
玉田町 駒崎 明美
100マス計算10歳に諭される
万 町 海原ゆう子
ご近所で貰うあげるの和やかさ
酒野谷 杉山 進
久々に若葉目に沁むつつじの湯
中栗野 大塚 初江
酷暑日がデビューしたいと待っている
塩山町 森野 静雄

※選出の際に、選者による加筆・修正が入る場合があります。